

各位

当社の小松弘嗣、田中剛史、松崎尹雄 執筆の  
論文掲載のお知らせ

本日、当社取締役 最高科学責任者 (CSO) 兼 事業開発本部長 小松弘嗣、研究開発部長 田中剛史、顧問 松崎尹雄が執筆した論文 (英文) を含む雑誌「Medical Science Digest」が発刊されましたのでお知らせいたします。

本誌はノーベル賞を受賞された本庶祐先生 (京都大学) が編集委員代表を務められ、下記の先生方が編集委員をされている医学系の月刊誌です。本論文は、本庶祐先生からのご依頼により執筆させていただき、4月号にて田中啓二先生 (東京都医学総合研究所) ご編纂の特集「プロテアソームと疾病研究の動向」の記事として掲載されました。本論文には、PPI およびユビキチン-プロテアソーム標的に対するインタープロテインの創薬研究アプローチに関する重要なポイントが記載されています。掲載された記事に関する情報は下記のとおりです。

## 記

出版社：株式会社ニューサイエンス社  
雑誌名：月刊「Medical Science Digest」  
編集委員代表：本庶 祐 先生 (京都大学)  
編集委員：中内 啓光 先生 (東京大学)  
山本 一彦 先生 (東京大学)  
岡野 栄之 先生 (慶應義塾大学)  
代田 浩之 先生 (順天堂大学)  
武谷 雄二 先生 (東京大学)  
門脇 孝 先生 (東京大学)  
伊藤 裕 先生 (慶應義塾大学)  
服部 信孝 先生 (順天堂大学)  
渡辺 守 先生 (東京医科歯科大学)  
仲野 徹 先生 (大阪大学)  
特集名：「プロテアソームと疾病研究の動向」  
編纂：田中 啓二 先生 (東京都医学総合研究所)  
掲載号：2019年45巻4号 (4月号) page 225 ~ 231  
発刊日：2019年3月20日  
論文表題：「Efficient drug discovery approach for PPI and ubiquitin-proteasome targets with unique *in silico* screening and AI-based activity prediction technologies (ユニークな *in silico* スクリーニング技術と AI に基づく活性予測技術を用いた PPI 及びユビキチン-プロテアソームに対する効率的な創薬研究アプローチ)」  
記載言語：英語  
執筆者：Hirotsugu KOMATSU, Takeshi TANAKA, Takao MATSUZAKI

以上

本件に関するお問い合わせ (別刷りのご請求先)：

インタープロテイン株式会社  
事業開発本部 小松 弘嗣  
E-mail : info@interprotein.com